

本校の前身、県立金沢董台高等学校の開校時に発表された逍遙歌（しょうようか：学生歌などの意）「真実（まこと）のしるし」の一節より拝借いたしました。

新学期が始まりました。1年生は、学校生活に慣れてきましたか？新しい友達は出来ましたか？ぜひ友達と一緒に図書館に来てみてください。1年を通して、夏は涼しく、冬は暖かく、心地良い空間となっています。2・3年生は、進路実現のために、この心地良い空間でぜひ勉強に集中してみてください。

図書館の利用方法

☆開館時間

⇒始業時～16:50(平日のみ)

☆貸出

⇒1人3冊まで 2週間借りられます。

☆貸出方法

⇒借りたい本をカウンターへ持ってきてください。

☆返却方法

⇒返却する本を専用ボックスに入れます。

図書館は…

1. 読書の場所
2. 学びの場所
3. 癒しの場所

いろんな場面で役立つ図書館。

3つのうちの1つだけじゃもったいない。ぜひフル活用してください！

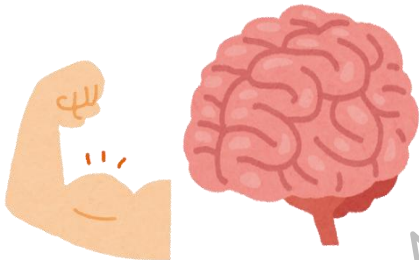
【図書館で読める雑誌】

- ・AERA(アエラ) ・ダ・ヴィンチ ・MOE(モエ)
- ・日経トレンディ ・Number ・音楽と人
- ・スクリーン ・オレンジページ ・新聞ダイジェスト
- ・ニュースがわかる

【図書館で読める新聞】

- ・朝日新聞 ・日本経済新聞 ・毎日新聞
- ・北國新聞 ・中日新聞

読書は脳のダンベル体操



朝読書の時間にどんな本を読んでいいかわからない人、ぜひ図書館へきて探してみてください。選書の相談にも乗りますよ。

朝読書スタート!!

読書コンサルタントの岸本健太郎さんは、読書は効率のいい脳トシだといいます。読書中は短期記憶をつかさどる海馬や、感情や意欲をつかさどる扁桃体や前頭葉などの器官が使われます。

本の中の景色や音、においなどを想像する

など、脳のそれぞれをつかさどる領域が活発になり、新しい神経回路を生み出すそうです。

また読む時間帯も大切で、朝は1日の始まりで体も活動を始めようとしているとき。朝の読書で脳の血流がよくなり、脳の活動にも弾みがつくのです。脳科学者の茂木健一郎さんも

「朝は脳のゴールデンタイム」

と指摘しています。脳の調子が良い朝に、適度な負荷をかけて脳を鍛えるのが「朝の読書」なのです。

図書館の常連さんに聞いてみました!!

金商図書館のここがおすすめ!!

- ◆ 教室が騒がしい時でも、静かに落ち着いて過ごせる。
- ◆ 畳のスペースが落ち着く。
- ◆ 本に興味なくても、図書館の先生が本を探してくれるので、本を好きになれる。
- ◆ 学校の中で、唯一心の底から落ち着くことができる特別な空間です。
- ◆ オセロなどのボードゲームも置いてあって、楽しめます。
- ◆ 英検のテキストや日商のテキスト、図鑑などがある。
- ◆ 景色が良い。
- ◆ 先輩たちと話せる。
- ◆ 廊下から本を見ることができる。
- ◆ 司書の先生が話しやすい、おもしろい。
- ◆ 人脈が広がる。
- ◆ お絵描きができる。
- ◆ 冬はストーブで暖かい。
- ◆ 『税金で買った本』がおもしろい。



畳スペース



雑誌&新聞



旅行ガイド本

国内・国外のガイドブックが揃っています!



進路関係本

進学・就職に役立つ本が揃っています!



新聞記事

金商の新聞記事や、石川県の情報を知ることができます!



映画原作本

最近の映画の原作本が揃っています!

河村(株)様より下記の資料を寄贈いただきました。

『北國新聞縮刷版 DVD』

令和8年1月号~2月号

*社長をはじめ社員の皆様の多くが本校卒業生の会社です。



漫画本

漫画も置いてあるので、ぜひ読んでみてください!